

都市の再生に向けて



都市再生

90年代以降の低迷している日本の経済を再生するためには、活力の源泉である「都市」についてその魅力と国際競争力を高めることが望まれています。

「都市の再生」とは、日本の都市の文化歴史を継承しつつ、豊かで快適な、さらに国際的に活力に満ちあふれた都市に再生し、将来の世代に「世界に誇れる都市」として受け継ぐことができるよう取り組んでいくものです。

都市再生プロジェクトとは

都市の魅力と国際競争力を高め、その再生を実現することが必要

このため、民間の力を都市に振り向けることが決め手

この観点から、経済構造改革の一環としての「都市再生」に取り組む

重点的取り組み

大都市圏（東京圏・大阪圏等）

- 国際的にみて地盤沈下
- このため、豊かで快適、経済活力に満ちあふれた都市に再生

地方都市

- 人と自然との共存
- 豊かで快適な生活を実現するためのまちづくり
- 市街地の中心部の再生
- 鉄道による市街地分断の緩和・解消

プロジェクト選定の視点

21世紀の新しい都市創造

- 国際競争力のある世界都市の形成
- 安心して暮らせる美しい都市の形成
- 持続発展可能な社会の実現
- 自然と共生した社会の形成

20世紀の負の遺産の解消

- 地震に危険な市街地の存在
- 慢性的な交通渋滞
- 交通事故等の解消

プロジェクト選定方針

内閣の統一の方針に基づき、関係省庁が総力をあげ取り組み

- 都市構造に係る基本的課題
- 従来とは異なる新しい手法

民間の力を引き出すものや、土地の流動化に資するもの等、経済構造改革につなげる取り組み

- 民間投資への大きな誘発効果、民間ノウハウの活用等
- 虫喰い土地の整形化による有効利用等

近畿地方における主要な都市再生プロジェクト

第1次決定(H13.6.14決定)

- ① 基幹的広域防災拠点の整備(大阪圏)
- ② 大都市圏におけるゴミゼロ型都市への再構築(京阪神圏)

第2次決定(H13.8.28決定)

- ③ 大都市圏における国際交流・物流機能の強化
- ④ 大都市圏における環状道路体系の整備
- ⑤ 大阪圏におけるライフサイエンスの国際拠点形成

第3次決定(H13.12.4決定)

- ⑥ 密集市街地の緊急整備
- ⑦ 大都市圏における都市環境インフラの再生
- ⑧ 都市における既存ストックの活用

第6次決定(H15.11.28決定)

- ⑨ 琵琶湖・淀川流域圏の再生

第7次決定(H16.4.13決定)

- ⑩ 大都市圏における生活支援ロボット産業拠点の形成

④ 大都市圏における環状道路体系の整備

都心と周辺地域との交流ネットワークを作ることで、大阪都市圏の交通混雑を緩和します。



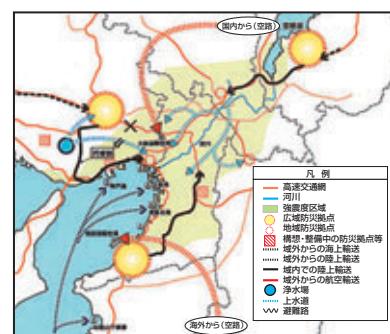
⑤ 大阪圏におけるライフサイエンスの国際拠点形成

ライフサイエンスの基礎から臨床研究、产业化に至る総合的な国際拠点を形成していきます。



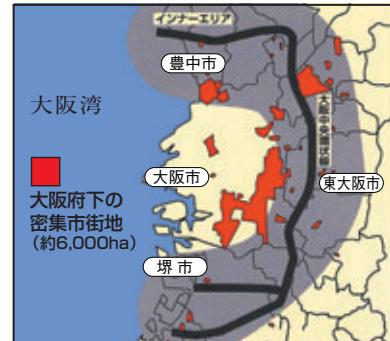
① 基幹的広域防災拠点の整備

大規模災害に対して府県を超えた広域的な災害対策活動を行うため、災害対策活動の核となる機能をあわせ持った現地対策本部機能を備えた基幹的広域防災拠点の整備を進めます。



⑥ 密集市街地の緊急整備

密集した市街地は地区内の道路が狭く、老朽化した住宅や耐震・不燃化が図られていない住宅が多くあります。地震や火災時の倒壊、延焼の危険を防ぐために、安全な市街地に改善していきます。



近畿地方の魅力を活かし、都市の再生に向けて取り組んでいきます。